

# 大人のチカラ

9

～子どもたちの未来のために～

## 子どもの感性を育てる②

### 家族で自然体験

**子**どもたちが自然と触れ合う機会が減り、子どもの遊びには「室内」「孤立」といったキーワードが浮かび上がってきました。夏休みを利用して、家族で自然体験を楽しみませんか？

#### 身近な自然に 気付かない

少し前までは外に出れば豊  
富な自然があり、遊びを通じ  
て多くのことを学ぶことがで  
きました。しかし、今ではた  
め池などの土手や水路のコ

ンクリート化が進み、メダカ  
やオタマジャクシなど身近な  
生き物が激減しているのが現  
状。連れ去り事件など子ども  
が巻き込まれる凶悪事件も増  
え、子どもだけで遊べる場所  
も減少しています。

「自然に触れ合おうと思え

ば、わざわざ遠くまで出かけ  
なければいけない。普段は保  
護者も忙しく、夕日や星など  
身近な自然にも気がつきにく  
なっているのでは」と、香川  
県国公立幼稚園長会の山崎真  
理子会長は訴えます。

#### 野外体験通じて 心の力が成長

高松市にある県立五色台少  
年自然センターは宿泊棟や天  
体観測棟、キャンプ場などを  
備える本格的な野外活動施  
設。同センターの入倉圭司次  
長は「反たちや家族と共通の  
野外体験をすることは、自分  
を変えたり改めたりしようと  
する「力」に大きく影響しま  
す。優しさや自主性、正義感、  
判断力など子どもたちの心

の力が成長するようです」  
と子どもたちの変化を実感。  
また、「大切なことは子ども  
が体験したことを保護者が共  
感し、家で気持ちを支えてあ  
げること。家族が言葉かけす  
ること、子どもたちの心に  
しっかりと残ります」とも。

#### たくさん 感動味わって

同センターでは  
年間を通じて、「星  
を見る会」を企画  
したり、自然環境  
の中で運動できる  
トリムコースの利  
用を呼び掛けるな  
ど子どもたちの成  
長をバックアッ  
プ。入倉次長は木

や虫を実際に触った時の感触  
や感動はそれまでの知識をさ  
らに深めるもの。野外体験を  
しっかり楽しんで、たくさん  
の感動や驚きを味わってほし  
い。イベントなどをきっかけ  
に身近な自然にも目を向けて  
くれれば」と話しています。

